



当日の服装と持ちものをチェックしましょう

※持ち物すべてに記名してください

ワッペンを左胸につけて集合してください

帽子かヘルメット

「ブカブカの帽子」はずれたり、脱げたりして、集中力の妨げになります。また、「ツバ付きの帽子」はゴーグルがかけにくいようなので、できるだけ避けましょう。

ヘルメットは頭のサイズに合っていて、脱着が自分でできるものを準備してください。

髪の毛の長いお子さんは髪が邪魔にならないようにしっかりと結んで参加させてください。

ゴーグル

顔の大きさに合っているものを準備してください。また、ゴーグルのバンドの長さをあわせてきてください。

ウェア

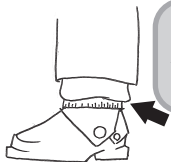
蔵王の気温を考え、しっかりした生地のおすすめです。スキーバンドやおやつを入れるためファスナーの付いたポケットがあると便利です。

手袋

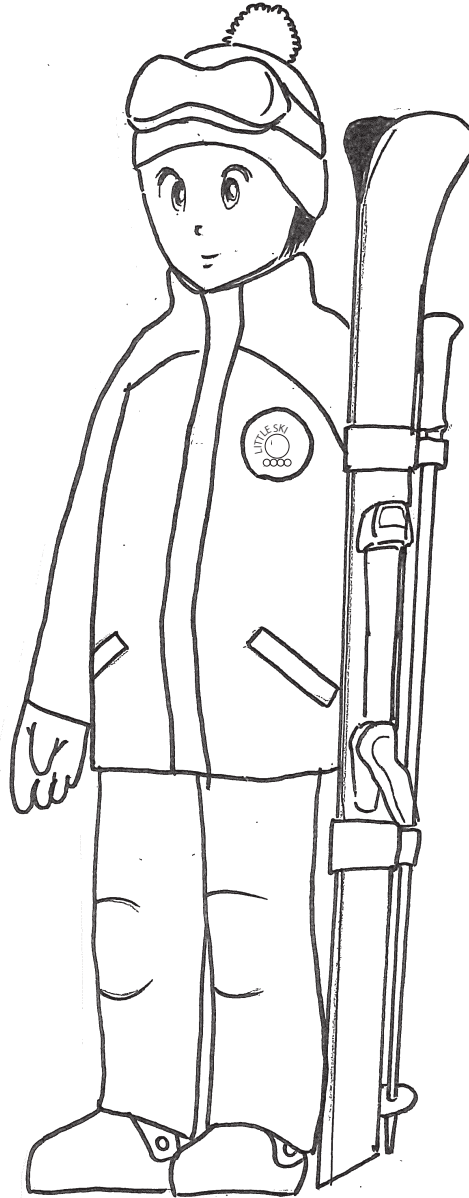
防水性や保温性が高いもので、手の大きさに合ったものをご準備ください。

スキー靴

バックルをきちんとしめて履いてきてください。インナーブーツのかみ合わせに気を付けて、立った状態で膝をまげてしっかりしめてください。



ブーツ内への雪の侵入を防ぐため、スキーボンのゴム入りの裾をブーツの上にかぶせましょう。



持ちもの

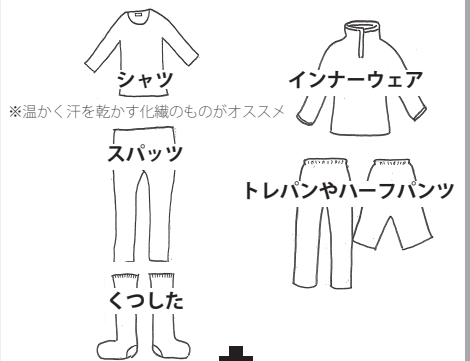
- ハンカチ・ティッシュ
- 保険証のコピー（ポケットに入れて）
- 左胸に名前が書かれたワッペン
新入会の方と今年初めてエキスパートコースに参加する方には、スキー教室初日にバスでお子さんにお渡しします。
- おやつ（300円以内）
ポケットに入れて活動します。転んでも危なくないものにしてください。ガム、ベビースターラーメンは禁止です。飲み物の類は持たせないでください。
※リュックやウエストバッグ等は持たせないでください。

服装

蔵王は山形市内の気温より6度ほど低いです。その日の気温を参考にして、中に着る枚数を調整してください。

※下記を参考にしてください。

また毎年、寒くて動けなくなる子やブカブカのウェアで動きにくい子がいます。子どもさんがつらい思いをしないようご配慮ください。



気温に合わせてくみ合わせましょう



スキーとストックはバンドで止める

- ・幼児スキー教室ではスキーバンドは必要ありません。
- ・小学生の皆さんはスキー、ストックはスキーバンド（マジックテープ付きのものがよい）でまとめて持ってきてください。手袋をしたままでも自分でできるように家で練習しておきましょう。マジックテープが古くなるとすぐに外れてしまいます。教室に参加する前に確認してください。
- ・スキーバンドはウェアのポケットに入れたまま活動します。大きすぎないものをご準備ください。